

橋梁点検システムのデモンストレーションを開催

11月28日(月)、ドローンを活用した橋梁の双方向遠隔点検が可能な3Dアーカイブシステムの開発をめざす「ロハスのドローンプロジェクト(橋梁点検チーム)」が、福島県内の企業や行政に向けた研究紹介&デモンストレーションを実施しました。



第65回日本大学工学部学術研究報告会を開催しました

12月3日(土)、令和4年度 第65回日本大学工学部学術研究報告会を開催し、土木業界で活躍する荒井技術事務所(舗装分野)代表 荒井明夫氏による特別講演「組織の中で自己実現を果たすためには 数多くの社員を見てきて」も実施しました。



第22回産・学・官連携フォーラムを開催しました

12月6日(火)、『森・まち・産業を支える建築の作り方〜ふくしまでの産・学・官連携の取組み〜』をテーマに、第22回産・学・官連携フォーラムを開催し、福島県内の森林や木に関する今後の課題や森林資源の有効な活用について議論を交わしました。



2022年AI・データサイエンス奨励賞を受賞しました

土木工学科の石橋寛樹助教授の論文「機械学習と確率雨量指標に基づく豪雨時の斜面崩壊危険度評価および対策優先度判定」が土木学会構造工学委員会2022年 AI・データサイエンス奨励賞を受賞しました。



竹筋コンクリート公開実験を行いました

12月16日(金)、企業と共同で「竹筋コンクリート復活プロジェクト」を立ち上げて研究を進めている土木工学科コンクリート工学研究室(子田康弘教授)が、建設業の発注者を対象とした竹筋コンクリート公開実験を開催しました。



歳末助け合い運動募金を寄付しました

12月27日(火)、工学部体育会は歳末助け合い運動募金97,627円を郡山市共同募金委員会に寄付いたしました。昭和45年から続く募金活動による寄付は、令和4年度で累計45,509,649円となりました。



コンクリート塩分濃度測定技術を開発しました

土木工学科の構造・道路工学研究室(岩城一郎教授・前島拓専任講師)は、産学共同研究により、「可搬型蛍光X線分析装置」と「拡張現実技術」の組み合わせによる、新たなコンクリート塩分濃度測定技術の開発に成功。その技術が国土交通省の新技术情報提供システム(NETIS)に登録されました。

令和4年度学・協会賞等受賞者に対する表彰 1月19日(木)、令和4年度学・協会賞等受賞者に対する表彰式を行いました。

所属	資格・氏名	授賞学・協会名	受賞年月日	受賞名
土木工学科	教授 / 岩城 一郎	公益社団法人 土木学会 インフラメンテナンス総合委員会	令和4年3月14日	令和3年度インフラメンテナンスチャレンジ賞
建築学科	教授 / 浦部 智義	福島県	令和3年12月28日	第37回福島県建築文化賞 復興賞
建築学科	教授 / 浦部 智義	公益財団法人 日本デザイン振興会	令和4年10月7日	2022年度グッドデザイン賞
機械工学科	教授 / 佐々木直実	一般社団法人 日本機械学会	令和4年1月21日	優秀講演論文表彰
機械工学科	准教授 / 田中 三郎	一般社団法人 日本機械学会	令和4年1月21日	優秀講演論文表彰
電気電子工学科	准教授 / 村山 嘉延	IEEE (米国電気電子学会)	令和4年8月13日	IEEE Senior Member
電気電子工学科	准教授 / 村山 嘉延	一般社団法人 ITヘルスケア学会	令和4年10月16日	第15回年次学術大会ベストプレゼンテーション賞

令和4年度学位取得表彰者

氏名	学位授与機関	学位の種類	学位取得年月日	博士論文名
澤畑 和香奈	日本大学	博士(工学)	令和4年11月14日	市民協働と人材育成に立脚した橋のセルフメンテナンスモデルの構築に関する実践研究

未来へ語り継ぎたいものがある

工学部広報

2023 No.267 令和5年3月25日

編集:日本大学工学部広報委員会
発行:日本大学工学部 TEL.(024)956-8618
〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1
https://www.ce.nihon-u.ac.jp
E-mail ceb.koho@nihon-u.ac.jp
ご意見・ご要望がございましたら、お気軽にお寄せください。

No.267
2023.3.25

未来へ語り継ぎたいものがある

工学部広報



Congratulations!

令和4年度

日本大学工学部卒業生・大学院工学研究科修了生

卒業特集号

Contents

・祝辞	P1-2
・4年間のできごと	P1-2
・令和4年度卒業式表彰者	P3-4

・卒業生・修了生の活躍	P5-6
・将来の夢	P7-9
・令和4年度卒業研究発表会	P10
・工学部だより	P11

「ロハスエンジニア」として これからの時代を牽引して

工学部の卒業生ならびに大学院工学研究科の修了生のみならず、ご卒業・修了に心よりお祝い申し上げます。また、長年にわたり卒業生・修了生をご支援頂きました保護者やご家族の皆様にも厚く御礼申し上げますとともに心からお慶び申し上げます。

工学部を卒業されるみなさんが、希望に満ちた学生生活を送ることに胸を躍らせ入学した令和元年には、東日本台風による大規模水害に見舞われ、工学部キャンパスが被災するとともに、数多くの卒業生・修了生のみなさん自身も被災し、大変なご苦労があったことと思います。また、令和元年の大規模水害からの復旧が進む一方で、令和2年からは、新型コロナウイルス感染症が拡大し、工学部では感染症拡大防止対策を講じながら教育・研究活動を行ってまいりましたが、みなさんの学生生活は、順風満帆ではなかったと思います。しかし、そのような状況で結ばれた仲間との絆は、より強固になります。本学とともに学んだことに誇りをもち、育んだ絆をみなさんの財産として今後も大切にしてください。さらに、工学部で学んだ「ロハス工学」は、工学のさまざまな専門分野の礎となりうる概念をもつだけでなく、社会の発展のために不可欠な学問です。「ロハス工学」に関わる知識や技術を学修し、各自の専門分野において「ロハス工学」に

関わる研究に取り組み、研鑽を積んできたみなさんは、「ロハスエンジニア」として、これからの時代を牽引し社会に貢献しうる人材であると確信しています。

併せて、卒業生・修了生のみなさんは校友や地域・社会の皆様から賜りましたご支援に対する感謝を決して忘れないでください。卒業生・修了生のみなさんも、今後は123万人を超える日本大学校友の一員となり、その強い絆が社会においてもみなさんの支えになることと思います。同時に、日本大学校友の一員として在学生へのご支援を賜りたく、卒業生・修了生のみなさんにもご協力をお願いいたします。

さて、「なぜば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり」という米沢藩9代目の藩主である上杉鷹山公が詠んだ和歌をご存知のみなさんも多いことと思います。上杉鷹山公が米沢藩主に就いた時には、米沢藩の財政状況は傾いており、米沢藩を救うために、質素倹約の信念のもと、農政改革・教育推進といった藩政改革を通して産業を発展させることにより、米沢藩の人々のために財政を立て直したことで、その功績が後世に語り継がれています。この一首の「成らぬは人の 為さぬなりけり」という

「挑戦力」をもって いってください

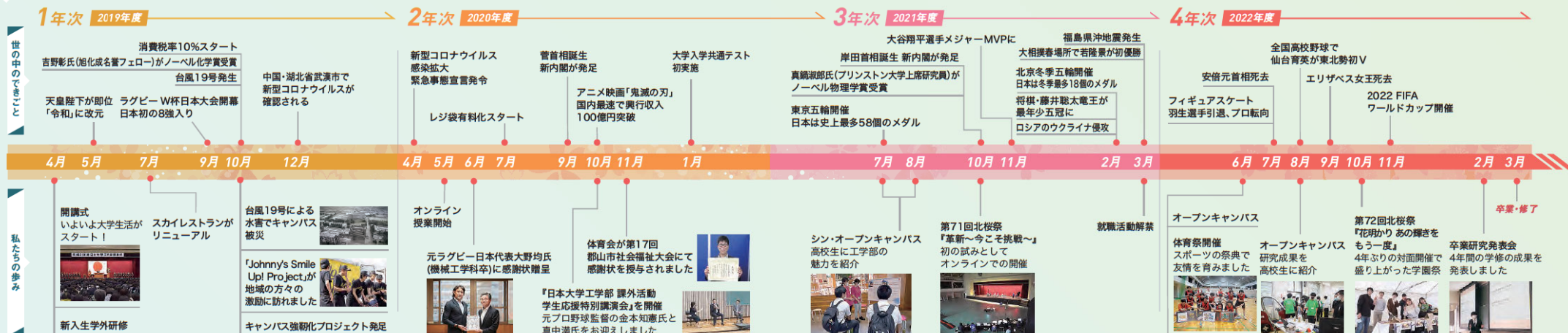
下の句については、私的な解釈になるかもしれませんが、何ができないということは、その人がやろうとしない、すなわち、挑戦しないことに原因があると解釈できます。一方で、日本大学の教育理念は「自主創造」です。「自主創造」の3つの構成要素のうち、「自ら道をひらく」ために重要な能力の一つは、「挑戦力」です。「挑戦力」は技術者・研究者として必要不可欠な能力です。すなわち、日本大学の教育理念は、上杉鷹山公が詠んだ一首の主旨にも通ずるところがあります。日本大学工学部で学修し、身につけた「挑戦力」をはじめとするさまざまな能力に自信と誇りを持ち、自己を高めながらも、謙虚に自己を振り返り、保護者やご家族の皆様あるいは友人などの自らを支えてきて頂いた方々への感謝を忘れず、これから出会う方々に対しても謙虚な気持ちと感謝を持って接していくことを心がけてください。

結びに、卒業生・修了生のみなさんが、一意専心の強い志を持ちながら不断の努力により日々精進し「ロハスエンジニア」として社会で活躍されることを祈念し、卒業生・修了生へのはなむけの言葉とします。



日本大学工学部長
根本 修克

4年間のできごと



令和4年度 卒業式表彰者

日本大学学長賞(学業部門)

深澤 愛梨

建築学科／茨城県・太田第一高校出身

日本大学優等賞

井上 翔太

土木工学科／栃木県・佐野日本大学高校出身

木村 健人

土木工学科／栃木県・黒磯高校出身

黒田 大翔

建築学科／山形県・新庄北高校出身

糠谷 勇輔

建築学科／静岡県・科学技術高校出身

深澤 愛梨

建築学科／茨城県・太田第一高校出身

大森 壮太郎

機械工学科／茨城県・水戸葵陵高校出身

黒木 陸

機械工学科／宮崎県・日向学院高校出身

佐々木 健吾

電気電子工学科／福島県・日本大学東北高校出身

寺山 真一

電気電子工学科／兵庫県・武庫荘総合高校出身

長谷川 一 颯

電気電子工学科／福島県・日本大学東北高校出身

仲 歩

生命応用化学科／福島県・尚志高校出身

安藤 英亮

情報工学科／福島県・日本大学東北高校出身

小林 亜里紗

情報工学科／茨城県・水戸第二高校出身

設楽 夏希

情報工学科／群馬県・館林高校出身

日本大学工学部後援会賞

紅林 虎太郎

土木工学科／静岡県・島田工業高校出身

田中 幸斗

土木工学科／福島県・会津学鳳高校出身

高坂 玲音

建築学科／福島県・安積黎明高校出身

吉田 雄大

建築学科／福島県・安積黎明高校出身

河野 卓巳

機械工学科／福島県・福島西高校出身

矢内 創太

機械工学科／茨城県・牛久楽進高校出身

叶田 智也

電気電子工学科／福島県・平工業高校出身

兜 幸太

電気電子工学科／茨城県・麻生高校出身

工藤 大空

生命応用化学科／福島県・福島高校出身

村上 遼

生命応用化学科／福島県・橋高校出身

池澤 優大

情報工学科／栃木県・作新学院高校出身

清水 香紀

情報工学科／福島県・福島東高校出身

工学部長賞 学術・文化部門(個人)

相内 豪太

(土木工学専攻／青森県・田名部高校出身)
2022年10月14日／令和4年度土木学会全国大会第77回年次学術講演会において優秀講演者賞を受賞

園田 駿希

(建築学専攻／福島県・日本大学東北高校出身)
2022年7月9日／「JSCA東北支部 第8回構造デザイン交流会2022」構造デザインコンテストにおいて最多得票賞を受賞

三沢 健介

(建築学専攻／山形県・寒河江工業高校出身)
2022年7月9日／「JSCA東北支部 第8回構造デザイン交流会2022」構造デザインコンテストにおいて最多得票賞を受賞

阿部 佳穂

(建築学科／宮城県・志津川高校出身)
2022年10月27日／第26回日本建築家協会(JIA)東北建築学生賞審査会(日本建築家協会東北支部)において奨励賞「みやぎ建設総合センター賞」を受賞

糠谷 勇輔

(建築学科／静岡県・科学技術高校出身)
2022年10月27日／第26回日本建築家協会(JIA)東北建築学生賞審査会(日本建築家協会東北支部)において優秀賞を受賞

鈴木 祐輝

(生命応用化学専攻／秋田県・秋田高校出身)
2022年11月18日／分離技術学会年会2022において企業奨励賞(東洋エンジニアリング賞)を受賞

郡司 遥輝

(情報工学専攻／福島県・小野高校出身)
2022年11月25日／電子情報通信学会ネットワークシステム研究専門委員会において若手研究奨励賞を受賞

國分 悠斗

(情報工学専攻／福島県・本宮高校出身)
2022年8月29日／電子情報通信学会の英文論文誌 Communication Express(ComEX)からComEX Top Downloaded Letter Awardを受賞

菅谷 真

(情報工学専攻／茨城県・勝田高校出身)
2022年10月21日／IEEE主催の国際会議「2022 IEEE 11th Global Conference on Consumer Electronics」において Outstanding Prize: GCCE2022 Excellent Student Paper Awardを受賞

卯木 優大

(情報工学科／福島県・郡山北工業高校出身)
2022年9月23日／株式会社サポーターズ・技術プロジェクト運営事務局主催 令和4年度技育展2022ゲーム部門優秀賞を受賞 ほか

工学部長賞 体育部門(個人)

増子 香奈

(生命応用化学科／福島県・日本大学東北高校出身) <射撃部>
2021年第38回東北ライフル射撃選手権大会 AP60W536-5X 第3位 ほか

工学部校友会賞

高柳 朗

(建築学科／静岡県・浜松湖南高校出身)
体育会第53代委員長 兼 応援団第66代團長

蛭澤 康海

(建築学科／青森県・十和田工業高校出身)
学術文化サークル連合会第49代委員長
(令和3年度及び4年度の2年間)

千葉 寛矢

(情報工学科／福島県・安達高校出身)
第71回北桜祭実行委員会委員長

平井 涼雅

(建築学科／静岡県・島田工業高校出身)
第71回北桜祭実行委員会副委員長

橋本 樹里

(生命応用化学科／福島県・安積高校出身)
令和4年度オープンキャンパス実行委員会委員長

学会賞等受賞者

斎藤賞(修士論文)

田中 拓弥

(建築学専攻／福島県・相馬高校出身)
指導教員:齋藤 俊克 准教授
「吸水調整材塗布後ポリマーセメントモルタルで被覆するコンクリート表面被覆工法の性能評価」

北桜賞(修士論文)

鈴木 ひなた

(建築学専攻／北海道・網路工業高校出身)
指導教員:速水 清孝 教授
「『開かれた美術館』の概念に関する建築史的研究
ー20世紀後半の日本の公立美術館を中心にー」

桜建賞(卒業論文)

安部 乃愛

(建築学科／福島県・安積黎明高校出身)
指導教員:浅見 和茂 教授
「工学部5号館の地震時応答性状」

野末 一輝

(建築学科／静岡県・浜松工業高校出身)
指導教員:Sanjay PAREEK 教授
「相変材料(PCM)混和コンクリートの熱特性およびタイル外壁プレキャストコンクリート工法における相変材料の利用に関する研究」

脇坂 美穂

(建築学科／福島県・郡山北工業高校出身)
指導教員:森山 修治 教授
「文化財建造物を対象とした火災安全性の研究ー円通三匠堂を対象としてー」

清水川 大翔

(建築学科／秋田県・大曲工業高校出身)

下山田 彩人

(建築学科／神奈川県・神奈川工業高校出身)

高坂 玲音

(建築学科／福島県・安積黎明高校出身)

高嶋 貫太郎

(建築学科／新潟県・巻高校出身)
指導教員:山田 義文 准教授
「車椅子使用者用便所の利用動作及び空間寸法の有効性に関する研究」

黒田 大翔

(建築学科／山形県・新庄北高校出身)
指導教員:浦部 智義 教授
「まちを育む連携群一時的なコンバージョン」

公益社団法人 日本臨床工学技士会 「理事長奨励賞」

大森 壮太郎

(機械工学科／茨城県・水戸葵陵高校出身)
指導教員:下権谷 祐児 准教授

一般社団法人 日本機械学会「三浦賞」

中尾 賢人

(機械工学専攻／静岡県・袋井高校出身)
指導教員:西本 哲也 教授

公益社団法人 自動車技術会 「2022年度大学院研究奨励賞」

中尾 賢人

(機械工学専攻／静岡県・袋井高校出身)
指導教員:西本 哲也 教授

一般社団法人 日本機械学会「富山賞」

大森 壮太郎

(機械工学科／茨城県・水戸葵陵高校出身)
指導教員:下権谷 祐児 准教授

黒木 陸

(機械工学科／宮崎県・日向学院高校出身)
指導教員:下権谷 祐児 准教授

一般社団法人 電気学会東北支部 「優秀学生賞」

加藤 俊介

(電気電子工学科／神奈川県・大磯高校出身)
指導教員:高梨 宏之 准教授

令和4年一級建築士試験に合格

建築学科卒業と同時に一級建築士の受験資格を得られることから、二人は大学院進学を決めた学部4年生の冬頃から勉強を始め、2回目の挑戦で最高位資格を取得することができました。大手ゼネコンへの就職も決まり、一級建築士の資格が必須である海外の大規模プロジェクトに携わりたいと意欲を見えています。

建築学専攻博士前期課程2年 **上村 岬さん**
(宮城県・仙台商業高校出身)
鉄筋コンクリート構造デザイン研究室
(指導教員:堀川真之専任講師)

建築学専攻博士前期課程2年 **木村 悠人さん**
(群馬県・高崎経済大学附属高校出身)
鋼構造デザイン研究室
(指導教員:浅里和茂教授)



富岡町文化交流センター「学びの森」で卒業設計作品パネル展が開かれる

富岡町の道の駅を提案した建築学科4年の深澤愛梨さんの卒業設計作品『道の駅さくらの郷』一巡り道・新たな町への出発点』のパネル展が富岡町文化交流センター「学びの森」で開催されています。深澤さんは、帰郷した町民の富岡町に対する強い思いを感じ、多くの人々の拠り所になる場所を提案しました。



建築学科4年 **深澤 愛梨さん**(茨城県・太田第一高校出身)
住環境計画研究室(指導教員:市岡綾子専任講師)

JIA東北卒業設計コンクール2023最優秀賞

南三陸町で新たな産業となつたワイナリーと自然を調和させた建築を提案した作品『生業を醸す一海と海拔460m』がJIA全国卒業設計コンクール2023最優秀賞を受賞。『JIA全国学生卒業設計コンクール2023』の東北支部選考作品にも選出されました。

建築学科4年 **阿部 佳穂さん**(宮城県・志津川高校出身)
建築計画研究室(指導教員:浦部智義教授)

受賞

日本建築家協会(JIA)福島地域会賞

ビッグアイ6階市民ふれあいプラザにて開催された卒業設計展示会において、JIA福島地域会による講評会が行われ、『人の森:シェアステーション-シェアリングエコノミーから考える新しい公共の空間-』が日本建築家協会(JIA)福島地域会賞を受賞しました。

建築学科4年 **鈴木 七緒さん**(茨城県・勝田高校出身)
建築計画研究室(指導教員:浦部智義教授)

受賞

令和4年度 Fukushima Tech Create
(イノベーション創出プラットフォーム事業)に採択

「令和4年度イノベーション創出プラットフォーム事業(Fukushima Tech Create)」のビジネスアイデア事業化プログラムに採択された「国産のバイオマスプラスチック製3Dプリンタ用フィラメントの製造販売およびエコマテリアルインテリアの造形販売」。地産地消をテーマに、お米フィラメントで様々な製品を製作して、エコなプラスチックの普及をめざしています。

建築学専攻博士前期課程2年 **園田 駿希さん**(福島県・日本大学東北高校出身)建築・地域計画研究室(指導教員:宮崎渉専任講師)

『分離技術会年会2022』企業奨励賞
(東洋エンジニアリング賞)

鈴木さんが発表した『プロトン性イオン液体のガス吸収特性とCO₂/CH₄選択性の評価』は、新しい酸性ガス吸収溶媒として期待されるイオン液体に関する実験的な研究で、産業技術総合研究所と共同で進めているものため、吸収溶媒としてのイオン液体分子設計に対する指針を与えている点が評価されました。

受賞

生命応用化学専攻博士前期課程2年 **鈴木 祐輝さん**(秋田県・秋田高校出身)
環境化学工学研究室(指導教員:児玉大輔准教授)

一般社団法人電子情報通信学会
ネットワークシステム研究専門委員会若手研究奨励賞

この賞は、電子情報通信学会に投稿された若手研究者の論文から選ばれ、奨励講演で発表した後、授与されます。『リンク階層化を用いたOLSRベースの複数無人移動機経路構築法の評価』は、UAVを使って宅配サービスを実現するための最適な経路構築法の研究で、研究テーマや研究方法に新規性がある点が高く評価されました。

受賞

情報工学専攻博士前期課程2年 **郡司 遥輝さん**(福島県・小野高校出身)
制御ソフトウェア研究室(指導教員:上田清志教授)



国際会議『2022 IEEE 11th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2022)』において『IEEE GCCE 2022 Excellent Student Paper Awards: Outstanding Prize(優秀学生論文賞優秀賞)』

採択率68%(accept502件)の査読付き学会であり、口頭発表231件中の上位12件(一般6件、学生6件)が入賞(受賞率約5%)という中で、菅谷さんは見事、学生部門の優秀賞に輝きました。論文題目は『Implementation of Deep Learning-Based Hierarchical Object Detection System for High-Resolution Images』で、AIを用いた物体検出手法をドローンに応用する研究です。

情報工学専攻博士前期課程2年 **菅谷 真さん**(茨城県・勝田高校出身)次世代マルチメディアシステム研究室(指導教員:松村哲哉教授)

受賞



教員採用試験に合格しました

茨城県採用
高校・工業

授業や生徒指導を通して、
次世代の担い手として社会に
貢献できる人材の育成をめざして

ものづくりの観点を通して、学びの楽しさを体感しながら、苦手意識を払しょくできる授業をしたいです。生徒が幅広い進路の選択肢と自ら進んで挑戦する気持ちを持てるような指導ができる教師として、将来社会に貢献できる人材を育てていきたいです。

土木工学専攻博士前期課程2年
大内 凌輔さん(福島県・日本大学東北高校出身)

青森県採用
中学校・技術

人生をよりよく生きる豊かな心を
もった生徒を育成することが
できる教員をめざしたい

社会の在り方が変わっても、自らを律する精神や他者を思いやる気持ちは不変だと考えています。教育活動全体で道徳教育を意識し、生徒が人生をよりよく生きようとする豊かな心を育てたいです。未来を担う人材の育成に携わり、その成長を見届けることはかけがえない喜びだと思います。

建築学科4年 **蛇澤 廣海さん**
(青森県・十和田工業高校出身)

神奈川県採用
中学校・技術

子どもたち一人ひとりの
心に寄り添い、一緒に成長できる
教師をめざす



教師になるという強い思いをもつこと、人との繋がりを大切にすること、迷惑を承知でたくさん人に頼ることを心がけてきました。これまで関わってくれた方々がいたから今の自分があります。私も生徒に寄り添い、成長を共に喜び、悩みは解決策を共に考える、そんな教師になりたいです。

建築学科4年 **生田 悠さん**
(神奈川県・大磯高校出身)

福島県採用
高校・工業

一社会人・技術者として学ぶ
姿勢を忘れず、次代を担う人材の
育成に取り組む

教育に対する愛情と使命感を胸に、常に学び続ける教員でありたいです。倫理観と自立心を備えた技術者という側面と専門性や教養を兼ね備えた実践的指導力を持つ教員として工学部で培ったロハス工学の理念を生かして、福島の次代を担う人材の育成をめざします。

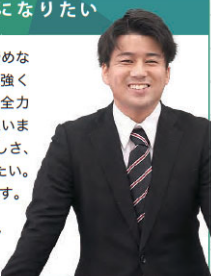
電気電子工学科4年 **大野 平弥さん**
(福島県・平工業高校出身)

岩手県採用
中学校・理科

工学部での学びを活かし、
理科の楽しさ、学ぶ楽しさを
伝えられる教師になりたい

大学でもラグビーを続ける中で諦めない強い心と学び、教員志望の思いを強く持って行動することができました。全力で何かに取り組むことは大事だと思います。一人でも多くの生徒が理科の楽しさ、学ぶ楽しさを感じられる授業をしたい。それができる教師をめざしていきます。

生命応用化学科4年 **菅原 楓太さん**
(岩手県・黒沢尻北高校出身)

茨城県採用
高校・情報

何事にも真摯に取り組み、
生徒の人生の糧となる授業を
つくれる教師をめざす

教壇に立つ自分の姿を想像し、モチベーションを維持しました。生徒の命を守り、人生の力になれる教師が目標です。生徒が将来、あの授業はこれのためにあったのだと思えるような、意味のある授業を作れるように、自分を信じ、その夢に向かって真摯に取り組んでいきたいです。

情報工学科4年 **大川 元輝さん**
(茨城県・日立工業高校出身)

宮城県採用
中学校・数学

深い専門性を強みに。数学の面白さを伝え、
生徒の夢を後押しできる教師になりたい

工学部から教師をめざすと「教科の専門性」という強みができると思います。最新の情報技術を理解するためには数学が重要であり、その面白さを伝え、興味を引き出せる授業をしたいです。円滑なコミュニケーションを図り、生徒の夢や目標を全力で応援できる教師をめざします。

情報工学科4年 **小池 隆毅さん**(宮城県・利府高校出身)



東日本旅客鉄道株式会社に就職

地道にコツコツと頑張り
インフラ整備で社会に貢献したい

構造・道路工学研究室に所属し、企業との共同研究に関わることで、工学的な知識はもちろん社会全体へと目が向き、視野が広がりました。就活でも工学部の強みを活かして土木工学科OBの方とコミュニケーションをとり、多々アドバイスを頂く中で将来めざすものに大きく影響を受けました。希望は保線技術系の業務。どんな環境下でも安全で快適な乗り心地を実現するために、地道にコツコツと日々努力し、人々の役に立ちたいと思います。



土木工学科4年 構造・道路工学研究室
澁谷 歩夢さん(福島県/福島東高校出身)

三菱電機ビルソリューションズ株式会社に就職

努力を惜しまない粘り強さで
ひとつずつ目標をクリアする

幼少期から機械いじりが大好きで、将来も常に機械に触れる仕事に就きたいと思っていました。企業説明会で、生活に不可欠な昇降機メンテナンスという仕事を知り衝撃を受け、エントリーへ繋がりました。小さい目標は研修を乗り越えること。大きい目標は、お客様に安心して仕事を任せてもらえるような一人前の人間になることです。研究室での思い出は数えきれません。笑いの絶えない研究室だったので、卒業するのが悲しいほどです。

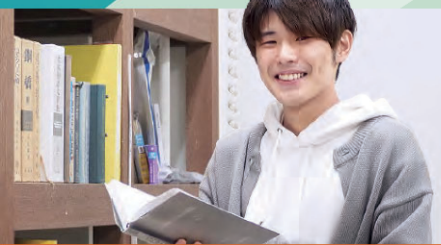


機械工学科4年 生体流体力学研究室
金山 ゆいなさん(福島県/日本大学東北高校出身)

首都高技術株式会社に就職

首都圏の生命線を支える
その責任がやりがいに

広大な敷地で多くの実習活動に取り組めること、ここでしかできない実験も体験できることは工学部の貴重な財産だと思います。一般企業を経験された先生方や非常に多くのOBから直接お話を聞けるので、企業への理解も深まりました。将来的には、技術士の資格を取り、会社に必要とされる人間となることをめざします。高い技術力と大きな責任が求められるこの会社で、新しい補修技術開発のための設計技術を提案したいと考えています。



土木工学科4年 橋梁工学研究室
清田 一樹さん(新潟県/新発田農業高校出身)

日野自動車株式会社に就職

社会人入学はハンデじゃない
経験したことを活かせる道がある

自動車整備士として働いていたことがきっかけで、機械工学について学びたいと思い工学部へ。機械の材料や構造、仕組みなどの幅広い知識、さらに卒業研究ではより専門的なロボット制御についても学ぶことができました。主力のトラックで自動運転化をめざしているこの会社で、ロボット工学で学んだ技術を活かして生産性の向上をめざしたいと考えています。まずは業務内容や社会人としての心構えを学び、自分から行動できる社員になりたいです。



機械工学科4年 サステナブルシステムデザイン研究室
佐藤 翔悟さん(宮城県/白石工業高校出身)

住友林業株式会社に就職

常に挑戦を続け
一步上をめざせる人材へと成長したい

家は人生に一度の大きな買い物だと思います。後悔や不満を抱かせないためにも、お客様とのコミュニケーションから想いやニーズを感じ取り、私の想いやアイデアを重ねて提案することで、さらに一步上をめざした家づくりに挑戦していくことが目標です。お客様や会社の期待やハードルを常に乗り越えていける人材になりたいです。工学部で得られたのは、大切な仲間と計画性。集中力にも磨きをかけ、4年生の時に二級建築士の資格を取得できました。



建築学科4年 建築・地域計画研究室
西澤 怜央さん(青森県/弘前工業高校出身)

株式会社NTTデータフィナンシャルテクノロジーに就職

IT系企業で自己研鑽を積み
データサイエンティストをめざす

工学部では電気回路などの電気系、プログラミングなどのIT系の両方の分野を学べるので、就活の際も両方から興味できました。入社後はシステムエンジニアとして経験を積み、ゆくゆくはデータサイエンティストになりたいです。さらに自己研鑽を続けて、将来的にはIT系で起業したいと考えています。学生生活での一番の思い出は、大学から始めたボクシング部で最高の仲間に出会えたこと。コロナ禍でも活動を継続し、共に切磋琢磨した仲間たちは大切にしていきたい存在です。



電気電子工学科4年 ワイヤレス通信研究室
小川 徳さん(千葉県/千葉敬愛高校出身)

鹿島建設株式会社に就職

価値観に共感できる企業で描く
未来のマイルストーン

工学部の建築学科は、コースに分かれる前に広く建築に関する知識を身につけることができ、目標とする一級建築士の資格取得にも役立ちます。他の学科と比べると女子の割合が多い学科で、テストや課題に取り組む結束力の強い仲間ができました。インターンシップや現場見学に参加して、企業の価値観に共感。就活の軸「定年まで働き続けられる環境」に合った企業に出会うことができたので、責任ある業務にも携われるように成長していきたいです。



建築学科4年 振動システム研究室
細矢 和可子さん(群馬県/高崎女子高校出身)

東北電力株式会社に就職

地元の発展に貢献するために
使命感と誇りをもって積極的に挑戦

令和元年東日本台風で被災し、電気電子分野の重要性を改めて理解し、インフラ業界に興味を持ちました。自己分析に注力してからは大事にしたいことが明確になり、やりたいことができる業界や企業を見つけることができました。学科で学んだ電気電子の幅広い分野を活かしつつ、将来は地元新潟・東北発の新しい生活様式の実現に貢献したいです。東北電力グループの一員として、カーボンニュートラルやスマート社会の実現をめざします。



電気電子工学科4年 半導体ナノテクノロジー研究室
金井 湧知さん(新潟県/北越高校出身)

将来の夢

Dream for the future

ヤマキ株式会社に就職

健康で楽しい食生活を創り出す
研究者として新商品を開発したい！

将来はモノづくりを通して社会に貢献できる人材になりたいと考え、大学院進学も視野に入れて工学部へ。健康で持続可能な社会の実現に向けて専門的な知識を学び、その知識をモノづくりに反映させるためのアプローチを学ぶことができました。夢は人々の健康と食事の楽しさを両立させる商品を開発することです。分子遺伝学研究室での酵母を使った研究を、これからは私の大好きな食に活かしたいと思っています。



生命応用化学専攻博士前期課程2年 分子遺伝学研究室
元木 暁久さん(徳島県/城東高校出身)

AGCエレクトロニクス株式会社に就職

「分析の仕事がしたい」
ぶれない軸が将来を切り拓いていく

専門的な知識や学力が身についたことはもちろんですが、大学生にしかできない自分主体の挑戦と失敗の経験を積んだことが、成長の糧になりました。将来は解析や分析、合成など化学のチカラで新しい材料を開発する仕事に就きたいと考えて大学院に進学。その軸を大切に就活に臨んだ結果、希望の会社に巡り会うことができました。失敗を恐れず、先輩社員の皆さんに沢山教えてもらいながら会社の戦力になれるように頑張りたいです。

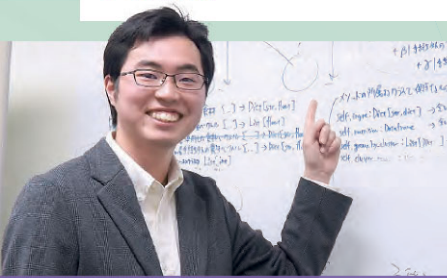


生命応用化学専攻博士前期課程2年 環境放射化学研究室
矢部 凌輔さん(福島県/郡山北工業高校出身)

凸版印刷株式会社に就職

学生生活で確立した自分を大切に
身につけた専門技術を活かして歩み続ける

情報工学科では、プログラミング技術だけでなく、考え方やそこにたどり着くまでのプロセスについて学びました。高い情報処理能力を培いながら、論文執筆や研究を通して論理的思考力を身につけることができて良かったです。入社後は同期の方々に引けを取らないように真摯に努力し続け、プログラミングという仕事に携わっていきたいです。そして、DX(デジタルトランスフォーメーション)など情報処理分野の事業で自分の専門技術を発揮したいと思います。

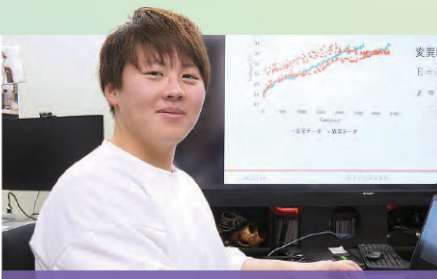


情報工学専攻博士前期課程2年 ネットワークソフトウェア研究室
本田 隆浩さん(福島県/福島東高校出身)

エヌ・ティ・ティ・データ先端技術株式会社に就職

常に向上心を胸に
面白い技術にチャレンジし続ける！

学部3年生の時に、文部科学省の情報技術人材育成プログラム「enPIT」に参加。モノづくりの面白さに気づけただけでなく、多くの開発仲間と出会うことができました。また、電子情報通信学会ネットワークソフトウェア研究会若手研究奨励賞の受賞も貴重な経験でした。今後は自分のめざすエンジニア像に邁進しながら、公共事業分野で対話形式のオンライン対応サービスなどを構築して、ITに苦手意識を持つ高齢者も「取り残さない」システム開発に尽力したいと思います。



情報工学専攻博士前期課程2年 高信頼性システム研究室
中里 佳樹さん(茨城県/第一学院高校出身)

卒業研究発表会

2月7日(火)、70号館にて全学科「卒業研究発表会」を行いました。緊張から解放された学生たちは、達成感に包まれながら笑顔で記念撮影をしていました。



卒業研究発表会懇親会

卒業研究発表会終了後に懇親会を開催しました。令和元年度に入学し、台風19号の影響によるキャンパス被災や新型コロナウイルス感染症拡大により、通常の大学生活を送れなかった4年生に、少しでも思い出となるイベントを体験してもらいたいと考え企画しました。マグロの解体ショーなどのアトラクションもあり、大変盛り上がりしました。

令和4年度 卒業研究発表会



修士論文発表会

2月10日(金)、70号館にて修士論文発表会が行われました。学部と大学院の3年間で究めた研究の成果を発表する姿は、自信に満ち溢れていました。



土木工学科の学術研究報告会
優秀発表者の表彰



卒業設計展

建築学科では、2月6日(月)・7日(火)・8日(水)に70号館1階講義室にて令和4年度卒業設計展を開催。46作品の中から学内審査で選ばれた13名の学生によるプレゼンテーションも実施しました。